



2007年3月期 中間決算説明会

2006年11月14日

株式会社 電通国際情報サービス

AGENDA

IT Solution Innovator

ISI D

第1部 2007年3月期中間決算概況および 2007年3月期業績予想

代表取締役社長最高執行責任者

水野 紘一

第2部 中期経営計画進捗状況

代表取締役最高経営責任者

古川 英昭

2007年3月期中間決算概況および 2007年3月期業績予想

代表取締役社長最高執行責任者

水野 紘一

I . 2007年3月期中間決算概況

1. 2007年3月期中間決算概況

(単位:百万円、%)

	連 結					単 体				
	07年 3月期 中間	06年 3月期 中間	前期比	期初 計画	計画比	07年 3月期 中間	06年 3月期 中間	前期比	期初 計画	計画比
売上高	34,209	32,208	+2,001 106.2%	33,127	+1,082 103.3%	26,849	24,730	+2,119 108.6%	25,084	+1,765 107.0%
売上総利益 (利益率%)	8,861 (25.9)	8,585 (26.7)	+276 103.2% (-0.8p)	—	—	5,866 (21.8)	6,011 (24.3)	-145 97.6% (-2.5p)	—	—
営業利益 (利益率%)	△203 (△0.6)	△46 (△0.1)	-157 —	△190 (△0.6)	-13 —	△518 (△1.9)	7 (0.0)	-525 —	△225 (△0.9)	-293 —
経常利益 (利益率%)	△14 (△0.0)	139 (0.4)	-153 —	△161 (△0.5)	+147 —	△276 (△1.0)	232 (0.9)	-508 —	△55 (△0.2)	-221 —
中間純利益 (利益率%)	△221 (△0.6)	△20 (△0.1)	-201 —	△304 (△0.9)	+83 —	△171 (△0.6)	102 (0.4)	-273 —	△79 (△0.3)	-92 —

5

2. 2007年3月期中間 業種別売上高

(単位:百万円、%)

		07年3月期 中間	06年3月期 中間	前期比	期初 計画	計画比
金 融 業	連 結	8,447	7,787	108.5%	7,717	109.5%
	単 体	5,755	4,707	122.3%	4,834	119.1%
製 造 業	連 結	14,035	13,580	103.4%	15,617	89.9%
	単 体	10,417	10,418	100.0%	11,472	90.8%
サービス業	連 結	8,305	7,132	116.4%	7,247	114.6%
	単 体	7,869	6,980	112.7%	6,762	116.4%
流通業 他	連 結	3,421	3,708	92.3%	2,545	134.4%
	単 体	2,806	2,623	107.0%	2,015	139.3%
合 計	連 結	34,209	32,208	106.2%	33,127	103.3%
	単 体	26,849	24,730	108.6%	25,084	107.0%

なお、上記、前年中間期業種別売上高数値は、「流通業他」に集計していた情報サービス企業向け売上を、今般、最終エンドユーザ業種別に振り分けております。

6

2. 2007年3月期中間 業種別売上高

①金融業

		07年3月期 中間	06年3月期 中間	前期比	期初 計画	計画比
金 融 業	連 結	8,447	7,787	108.5%	7,717	109.5%
	単 体	5,755	4,707	122.3%	4,834	119.1%

・金融業は、前年度に引き続きIT投資意欲が強い

メガバンク : 海外系システム、市場系システム、決済系システム等のシステム開発が好調

ネット証券・銀行: オンラインシステム機能追加案件が増加

地方銀行等 : ソフトウェア製品「RiskTaker」(12行新規受注でシェア26.5%に伸ばす)、
および「e-MarketBrain」が好調

2. 2007年3月期中間 業種別売上高

②製造業

		07年3月期 中間	06年3月期 中間	前期比	期初 計画	計画比
製 造 業	連 結	14,035	13,580	103.4%	15,617	89.9%
	単 体	10,417	10,418	100.0%	11,472	90.8%

・製造業は、全般的にIT投資意欲が堅調。

*
C3Pソリューション分野において、ソフトウェア商品ライセンス販売と技術支援が
期初計画を下回ったものの前期並の売上を維持した。

C3P分野: NX移行に技術者を優先投入。技術者不足でソフトウェア商品販売が伸び悩む

ERP分野: 製造業向けの基幹システム導入が好調

その他 : ソフトウェア製品「STRAVIS」、および「POSITIVE」(製造業テンプレート活用)が好調

* C3P : CAD/CAM/CAE/PLM

2. 2007年3月期中間 業種別売上高

③ サービス業

		07年3月期 中間	06年3月期 中間	前期比	期初 計画	計画比
サービス業	連結	8,305	7,132	116.4%	7,247	114.6%
	単体	7,869	6,980	112.7%	6,762	116.4%

・主要顧客において、下期完了予定だったシステム開発案件が順調に進行し、上期に売上計上

2. 2007年3月期中間 業種別売上高

④ 流通業他

		07年3月期 中間	06年3月期 中間	前期比	期初 計画	計画比
流通業 他	連結	3,421	3,708	92.3%	2,545	134.4%
	単体	2,806	2,623	107.0%	2,015	139.3%

・期初計画比は連結で134.4%、単体でも同比139.3%

連結の前期比減収要因：日本ビジネスクリエイトを売却したため

単体で運用サービスの安定的な売上に加えて、インターネット関連でシステム開発案件受注

3. 2007年3月期中間 サービス品目別売上高 (単位:百万円、%)

		07年3月期 中間	06年3月期 中間	前期比	期初 計画	計画比
システム開発	連結	12,372	11,060	111.9%	11,053	111.9%
	単体	10,075	8,444	119.3%	8,476	118.9%
ソフトウェア製品	連結	1,917	1,801	106.4%	1,936	99.0%
	単体	1,154	813	141.9%	1,157	99.7%
情報処理 通信サービス	連結	2,132	1,884	113.2%	1,625	131.2%
	単体	1,875	1,694	110.7%	1,386	135.3%
ソフトウェア商品	連結	14,176	13,879	102.1%	15,011	94.4%
	単体	11,180	11,393	98.1%	11,812	94.6%
情報機器販売	連結	3,518	3,474	101.3%	3,406	103.3%
	単体	2,508	2,309	108.6%	2,198	114.1%
その他	連結	92	108	85.2%	93	98.9%
	単体	54	75	72.0%	53	101.9%
合計	連結	34,209	32,208	106.2%	33,127	103.3%
	単体	26,849	24,730	108.6%	25,084	107.0%

11

4. 2007年3月期中間 プレイネットワークス業績

(単位:百万円、%)

	07年3月期 中間	06年3月期 中間	増減額	要 因
売上高	4,038	4,910	-872	【売上高】 システム開発、ソフトウェア製品、 ハードウェア販売で前年対比減収。 ・システム開発、ソフトウェア製品は前年に 大型案件があったことが影響。
営業利益 (利益率%)	56 (1.4)	50 (1.0)	+6 (+0.4p)	
グループ内 売上比率	13.6	12.6	+1p	【営業利益】 原価・経費削減を行い、黒字維持。
従業員数(人)	347	334	+13	

12

Ⅱ. 2007年3月期 業績予想

13

1. 2007年3月期 業績予想

(単位:百万円、%)

	連 結			単 体		
	07年 3月期	06年 3月期	前期比	07年 3月期	06年 3月期	前期比
売上高	77,154	68,693	112.3%	59,273	53,218	111.4%
営業利益 (利益率%)	3,932 (5.1)	2,464 (3.6)	159.6% (+1.5p)	2,318 (3.9)	1,863 (3.5)	124.4% (+0.4p)
経常利益 (利益率%)	4,154 (5.4)	2,790 (4.1)	148.9% (+1.3p)	2,725 (4.6)	2,335 (4.4)	116.7% (+0.2p)
当期純利益 (利益率%)	1,975 (2.6)	1,274 (1.9)	155.0% (+0.7p)	1,544 (2.6)	2,481 (4.7)	62.2% (-2.1p)

14

2. 2007年3月期 業種別売上高予想

(単位:百万円、%)

		07年3月期	06年3月期	前期比
金融業	連結	19,879	16,691	119.1%
	単体	13,078	9,990	130.9%
製造業	連結	31,841	27,870	114.2%
	単体	23,463	21,553	108.9%
サービス業	連結	17,802	16,929	105.2%
	単体	16,623	15,796	105.2%
流通業 他	連結	7,630	7,201	106.0%
	単体	6,108	5,878	103.9%
合計	連結	77,154	68,693	112.3%
	単体	59,273	53,218	111.4%

15

3. 2007年3月期 サービス品目別売上高予想

(単位:百万円、%)

		07年3月期	06年3月期	前期比
システム開発	連結	28,264	24,927	113.4%
	単体	22,174	19,516	113.6%
ソフトウェア製品	連結	5,211	4,626	112.6%
	単体	3,097	1,906	162.5%
情報処理 通信サービス	連結	3,939	3,731	105.6%
	単体	3,389	3,326	101.9%
ソフトウェア商品	連結	31,977	28,128	113.7%
	単体	25,425	23,328	109.0%
情報機器販売	連結	7,567	7,061	107.2%
	単体	5,085	4,988	101.9%
その他	連結	194	218	89.0%
	単体	99	152	65.1%
合計	連結	77,154	68,693	112.3%
	単体	59,273	53,218	111.4%

16

4. 通期計画達成のための重点施策

施策1. 製造業向けソフトウェア商品販売体制の充実

1. 技術要員体制の充実
 - ① NX移行作業効率向上による、営業サポート工数確保
 - ② 中途採用者の戦力化
2. 提案力の強化
 - ① 解析領域における課題へのコンサルティングアプローチ
 - ② CADデータ管理ニーズへの対応力強化
 - ③ グループ協業によるソリューション提案推進

施策2. 不採算案件防止のためのリスク管理策のさらなる徹底

1. 従来対策の継続
 - ① レビュー会議 リスク早期発見と対策実施
 - ② PMO委員会 レビュー会議運営状況監視と経営への報告
 - ③ 常勤取締役会 顧客提案事前承認制度と定常的リスク把握および対応
2. 対策の強化
 - ① リスク管理対象案件の拡大 対象条件となる受注金額を下げ、より多くの案件を管理
 - ② リスク管理対象プロセスの拡大 各案件は「引合い」～「システム稼動」まで、継続的にモニタリング

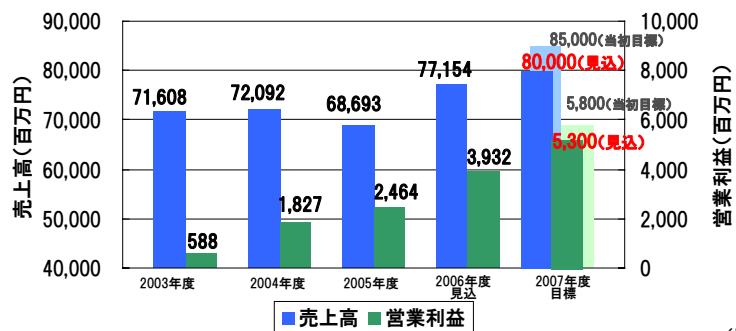
中期経営計画進捗状況

代表取締役最高経営責任者
古川英昭

19

1. 中期経営目標

中期経営目標		2007年度 業績目標	2007年度見込 (2006/5/15発表)
1. 経営ビジョン「IT Solution Innovator」ISiDの実践	連結売上高	85,000百万円	連結売上高 80,000百万円
2. 収益性の回復:2007年度連結売上高営業利益率7%	連結営業利益	5,800百万円	連結営業利益 5,300百万円
3. 成長路線への復帰:連結売上高平均成長率(FY2003~FY2007)4%以上			



(単位:百万円、%)

<連結>	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度見込		2007年度(上段:目標、下段見込)			
				対前年差	成長率		対前年差	成長率	
売上高	71,608	72,092	68,693	77,154	8,461	112.3%	85,000	7,846	110.2%
							80,000	2,846	103.7%
営業利益 (営業利益率)	588 (1%)	1,827 (3%)	2,464 (4%)	3,932 (5%)	1,468	159.6%	5,800 (7%)	1,868	147.5%
							5,300 (6.6%)	1,368	134.8%

2. 売上高成長に向けて①

(1)人材の確保

- 新卒採用枠の拡大
- 中途採用の積極実施

	2005年度 期末実績	2006年度		2007年度見込 (期中平均)
		上期末実績	通期見込 (期中平均)	
連結売上高(百万円)	68,693	34,209	77,154	80,000
連結従業員数(人)	1,874	2,044	2,051	2,162
(うち単体)	900	997	1,019	1,034

*07年度見込は、2006年5月発表時点におけるものです

2. 売上高成長に向けて②

(2)成長分野への注力

中期経営施策「既存市場の拡大と新規領域の開拓」

① 製造業向けCAD/CAM/CAE/PLMソリューション分野

1. グループ協業の推進
「ソリューションバリューチェーン」を基盤とした全体最適ソリューション提供
2. ソフトウェア商品、ソフトウェア製品販売拡大
3次元CAD「NX」移行によるプロダクト知識と経験の蓄積
新規採用技術要員の本格稼働開始
→CAD/CAM/CAE/PLMソフトウェア商品・製品(「EmBody」「CAE-ONE」等)の売上拡大へ

人員体制拡充の状況(単体)

<単体> 製造システム事業部	2004年度末	2005年度末	2006年度	
			上期末	通期(期中平均)
従業員数(人)	242	270	305	294

2. 売上高成長に向けて③

IT Solution Innovator

ISiD

(2)成長分野への注力

中期経営施策「既存市場の拡大と新規領域の開拓」

② 金融業向けソリューション分野

1. ソフトウェア事業・新規ソリューションの開発・育成
融資業務支援ソフトウェア「RiskTaker」
シンジケートローン文書管理サービスIntraLinks社「On-Demand Workspaces」
その他(市場系、決済系、国際系)新ソリューション企画・検討推進
2. 「ネット金融」(ネットトレーディング、ネットバンキング等)分野拡大
3. マーケティングソリューションの積極展開

人員体制拡充の状況(単体)

<単体> 金融ソリューション事業 部	2004年度末	2005年度末	2006年度	
			上期末	通期(期中平均)
従業員数(人)	123	138	171	167

23

3. 収益性確保に向けて①

IT Solution Innovator

ISiD

(1)事業ポートフォリオの状況

①サービス品目別売上高構成比推移

中期経営施策「事業ポートフォリオの再構築」

サービス品目	03年度	04年度	05年度		06年度		07年度 見込
			上期	通期	上期	通期見込	
システム開発	36%	35%	34%	36%	36%	37%	32%
ソフトウェア製品	4%	5%	6%	7%	6%	7%	8%
情報処理通信サービス	6%	5%	6%	5%	6%	5%	4%
ソフトウェア商品	41%	42%	43%	41%	41%	41%	46%
情報機器販売他	13%	13%	11%	11%	11%	10%	10%

*07年度見込は、2006年5月発表時点におけるものです

②事業ポートフォリオ別売上高構成比推移

事業ポートフォリオ	03年度	04年度	05年度		06年度		07年度 見込
			上期	通期	上期	通期見込	
パッケージ販売系	43%	47%	48%	46%	45%	45%	47%
(うち、ソフト製品・商品)	31%	35%	37%	36%	35%	35%	37%
人的サービス系	50%	47%	45%	48%	49%	50%	48%
その他	7%	6%	7%	6%	6%	5%	5%

*07年度見込は、2006年5月発表時点におけるものです

人的サービス系事業売上高の内訳構成比推移(2003年度～2006年度見込)

内訳項目	03年度	04年度	05年度		06年度	
			上期	通期	上期	通期見込
パッケージ・ソフトを コアとした開発	24%	33%	38%	35%	34%	38%
個別受託開発	76%	67%	62%	65%	66%	62%

- ・パッケージ販売系売上は、ソフトウェア製品・商品(ライセンス販売、保守)及び情報機器販売
- ・人的サービス系売上は、システム開発、ソフトウェア商品(技術支援)
- ・その他売上は、情報処理通信サービス、その他

24

3. 収益性確保に向けて②

(2)原価・経費の抑制

中期経営施策「コスト構造の変革」

オフショア外注の拡大

- 上海現法をブリッジ拠点としたオフショア開発の推進
- 当期計画発注規模の積み増し

間接費の削減・効率化

- 管理間接部門業務効率化
- オフィスの執務スペース利用効率化
- 定常的費用の継続的削減努力

25

4. 持続的成長に向けて

新規ソリューションの開拓推進、既存ソフトウェア製品継続強化

中期経営施策「新規市場の開拓」

中期経営施策「研究開発投資の積極推進」

(1)新規ソリューションの開拓推進

①昨年、一昨年 市場投入	Affinium(マーケティング支援) CAE-ONE(解析効率化) EmBody(組込みソフト開発基盤)	②当中間期投入、 または今期投入 予定	D*ICE(内部統制総合支援サービス) BusinessSPECTRE(SAP/BIツール) On-Demand Workspaces(シシゲート ローン文書管理) Teamcenter-CPG(消費財メーカー向 け製品開発支援)
-----------------	---	---------------------------	--

(2)既存ソフトウェア製品の継続強化

	RiskTaker(融資業務支援システム) STRAVIS(連結会計システム) POSITIVE(人事管理システム) e-MARKETBRAIN(コールセンターシステム)、等
--	--

(3)研究開発投資

	当中間期投資実績541百万円(前年同期比58.4%)
--	----------------------------

26



注) この資料に記載しております売上高及び利益の予想数値は、
業界の動向、顧客の状況、その他現時点で入手可能な情報に
よる判断及び仮定により算出しております。
従いまして、予想に内在する不確定要因や今後の事業運営に
おける内外の状況変化等により、実際の売上高及び利益は
当該予想とは異なる場合がありますのでご承知おください。